

沖縄県津堅島および久高島の有剣ハチ・アリ類の記録

西村 正賢¹⁾・高嶺 英恒²⁾・寺山 守³⁾

(¹⁾〒196-0022 東京都昭島市中神町2-17-8・²⁾〒901-0153 沖縄県那覇市宇栄原1-6-26・³⁾〒339-0054
さいたま市岩槻区仲町2-12-29)

NISHIMURA, Masatoshi, Hidetune TAKAMINE & Mamoru TERAYAMA: Distribution records of
Aculeata (Hymenoptera) from Tsuken and Kudaka Islands of Okinawa Prefecture, Japan.

筆者らは、沖縄県の中で調査が充分でない地域や解明度が遅れている昆虫群を中心とした資料収集や(西村)、琉球列島のアリ類の調査(高嶺)を行ってきた。また、寺山は西南諸島産の有剣ハチ・アリ類を検索図説(1999)としてまとめており、今回の採集個体の同定を行った。沖縄本島南部に位置する津堅島、久高島は有剣ハチ・アリ類の記録がない島嶼である。しかし、高嶺は1985年6月に久高島でアリの調査を実施し、西村は2005年3月に両島で昆虫相調査を行ない若干の有剣ハチ・アリ類を採集した。これらの種はこれらの島での未記録種であることからこれまで確認できた種ここに発表したい。なお、目録中のオキナワツヤハナバチは原名亜種(*C. o. okonawa*)に該当する個体であった。

採集記録

アリ類とハチ類に分け、島ごとに確認種をまとめた。ハチ類で、和名、学名の次にある〔 〕内には確認個体数と採集者を示した。数値に付した記号 w は職蜂を意味する。

1. 島尻郡知念村久高島

アリ類

- クビレハリアリ *Cerapachys biroi* Forel [高嶺]
ツヤオオズアリ *Pheidole megacephala* (Fabricius) [高嶺]
ヒメオオズアリ *Pheidole pieli* Santschi [西村]
イカリゲシワアリ *Tetramorium lanuginosum* Mayr [高嶺]
カドムネシワアリ *Tetramorium smithi* Mayr [高嶺]
クロヒメアリ *Monomorium chinense* Santschi [高嶺]
カドヒメアリ *Monomorium sechellense* Emery [高嶺]
ルリアリ *Ochetellus glaber* (Mayr) [高嶺]
コヌカアリ *Tapinoma* sp. [高嶺]
アシナガキアリ *Anoplolepis gracilipes* Smith [高嶺, 西村]
リュウキュウアメイロアリ *Paratrechina ryukyuensis* Terayama [高嶺, 西村]
ケブカアメイロアリ *Paratrechina amia* (Forel) [高嶺]
アカヒラズオオアリ *Camponotus shohki* Terayama [西村]

ハチ類

- ヤマトアシナガバチ *Polistes japonicus* Saussure [1w 西村]
オキナワチビアシナガバチ *Ropalidia fasciata* (Fabricius) [1w 西村]
オキナワヒゲナガハナバチ *Tetralonia okinawae* Friese [3♀, 1♂ 西村]
オキナワツヤハナバチ *Ceratina okinawana* Matsumura et Uchida [4♀, 4♂ 西村]
トゲアシツヤハナバチ *Ceratina deutipes* Friese [2♀ 西村]
クメジマコハナバチ *Lasioglossum kumejimense* (Matsumura et Uchida) [3♀, 1♂ 西村]
セイヨウミツバチ *Apis mellifera* Linnaeus [1w 西村]

2. 中頭郡勝連町津堅島

アリ類

- アシナガキアリ *Anoplolepis gracilipes* Smith [西村]
ツヤオオズアリ *Pheidole megacephala* (Fabricius) [西村]
ケブカアメイロアリ *Paratrechina amia* (Forel) [西村]

ハチ類

- ネウスハラナガツチバチ *Campsomeriella quadrifasciata* (Fabricius) [1♂ 西村]
オキナワチビアシナガバチ *Ropalidia fasciata* (Fabricius) [1w 西村]
ミナミキバナヒメハナバチ *Andrena okinawana* Matsumura et Uchida [8♀ 西村]
クメジマコハナバチ *Lasioglossum kumejimense* (Matsumura et Uchida) [4♀ 西村]
オキナワクマバチ *Xylocopa flavifrons* Matsumura [1♀ 西村]

久高島は、琉球発祥に関する神話を持つ島で古くから地域の崇拝を受けており、島内各所に御嶽などの聖地が点在している。それらは特に看板や案内表示などもなく、外来者には区別できない個所が多い。また、期間によって立ち入ってはならない場所もあり、調査で道路から林地などに入る場合、地元の方を見かけたら必ず立ち入りの確認をすることをお薦めする。調査の実施前に、予め地元の方に調査を行ってよい場所を教わっておくことが最も無難である。無用なトラブルを生じさせないためにも、留意したい。

参考文献

- 塩川 信, 2001. 日本列島と近隣地域のツヤハナバチ類. はなばち, (3) : 1-19.
山根正気・幾留秀一・寺山守, 1999. 南西諸島産有剣ハチ・アリ類検索図説. 北海道大学図書刊行会. 札幌.